

「2017年度アジア共同体創成」講座プログラム

回数	講師 (所属)	テーマ
第1回 (9月27日)	福元 裕二 (西九州大学学長) 矢田 俊文 (北九州市立大学学長)	「アジアの中の西九州大学 —西九州大学のミッション・ビジョンとは何か—」? 「アジアと大学 —21世紀型国際協働教育システムへの取り組み—」
(10月4日 10月11日)	休講	・10月4日と11日は休講とする。 ・休講2回分を補講1回分(3時間)として、10月7日土曜日(13:00~16:00)に開講。
第2・3回 (10月7日) 土曜日13:00~ 16:00	高大連携フォーラム 西九大生・留学生・高校生(佐賀商業高校・佐賀学園・佐賀清和高校、柳川高校等)とのコラボ	第2回アジア若者フォーラム —教育のグローバル化時代、なぜ若者は海外をめざすのか— —留学経験者は語る~見たこと・聞いたこと・考えたこと~
第4回 (10月18日)	ブイヨン&社会学科長 (タイ・チュラロンコン大学教授と 酒井出教授とブラパー大学の留 学生5人のコラボ)	「タイの国際教育と日タイ関係 —日本文化の魅力— ~西九州大学との国際交流を通して~」
第5回 (10月25日)	柳田 晃良 (西九州大学特任教授)	「ローカル大学のグローバル戦略とは何か —グローバル人材育成と国際教育の在り方—」
(11月3~6日)	休講	「アジア若者フォーラム in 中国・アモイ」 参加希望者を募集し、厦門理工学院でフォーラムを開催。
(第6回) (11月8日)	今里 滋 (同志社大学教授)	「グローバル市民社会論 —NPOの役割とコミュニティ・ビジネス—」
(第7回) (11月15日)	張 世哲 (韓国・韓端大学教授)	「韓国型コミュニティと日本型コミュニティの比較考察」
第8回 (11月22日)	井本 浩之 (西九州大学副学長)	「超高齢社会を迎える日本の福祉政策 —私立大学研究ブランディング事業「認知症予防推進 プログラム」への取り組みを中心に—」
第9回 (11月29日)	坪井 健 (駒澤大学教授)	「アジアの若者の価値観の変化 —越境する若者たち—」
第10回 (12月6日)	新井 康平 (佐賀大学名誉教授)	「グローバルトレンドと日本の将来を読む —世界を知る・人生を楽しむ—」
第11回 (12月20日)	松本 誠一 (東洋大学教授)	東南アジアと日本 —文化人類学者の視点から—
第12回 (1月10日)	P. ラタナーヤカ (佐賀大学名誉教授)	アジアコミュニティの可能性と条件 —在日40年のグローバル人生を振り返って—
(12月13日 1月17日)	休講	・12月13日と1月17日は休講 ・休講2回分を補講1回分(3時間)として、1月20日土曜日(13:00~16:00)に開講。
第13・14回 (1月20日) 土曜日13:00~ 16:00	アジア大学連携サミット	「アジア健康福祉人材育成7か国7大学サミット in 西九州大学」 ・7か国(中国・安徽三聯学院・金哲)、タイ、ベトナム(ハノイ大学・アイン)、台湾(義守大学)、韓国、カンボジア(王立プノンペン大学・レスミー)、日本 ・シンポジストは海外協定校から招聘する。
第15回 (1月24日)	佐藤 洋治 (ワンアジア財団理事長)	特別講演と奨学金授与式